

5 番	三宅 聡 議員	
質問タイトル (大項目)	質問項目 (中項目)	具体的質問内容
<p>1. ごみの減量化及び資源化について</p> <p><b>【質問趣旨】</b> 我が国におけるごみの減量化・資源化は「廃棄物処理基本方針」、「循環型社会形成推進基本計画」に示されており、「リサイクルより優先順位の高い2R（リデュース・リユース）の取り組みがより進む社会経済システムの構築」や「ごみ処理の低炭素化」などが今後の廃棄物処理において目指すべき方向であるとされています。これらについて本市の見解を伺います。</p>	<p>(1) 瀬戸市一般廃棄物処理基本計画(中間見直し)について</p> <p>(2) 可燃ごみのごみ質組成調査結果を受けて</p>	<p>① 本年度より3年間をかけて晴丘センターの大規模延命工事が始まり、その間およそ1年間に渡り当センターでのごみ焼却量減少が必至であります。これをごみ減量化のチャンスと捉えて参りたいと考えます。そこで本市の直近5年間のごみ減量の推移について伺います。</p> <p>② 本市において家庭ごみ減量化へ向けて現在どのような取り組みをされているのか伺います。</p> <p>③ リサイクルより優先順位の高いリユースに関しては、本市において平成25年度まで行われていた家具等のリユースを再開することが、ごみ減量化に対する市民の意識向上にも繋がり、有効と考えますが見解を伺います。</p> <p>④ 平成24年度よりやや増加傾向である事業系ごみの搬入量の減量について、本市として現在のどのような対策をとられているか伺います。</p> <p>① 可燃ごみの水分を除いたごみ質組成調査の結果について伺います。</p> <p>② 本市の紙類・古布の分別収集の現状について伺います。</p> <p>③ ごみの減量によるごみ質の変化が燃えやすさの度合いを表す低位発熱量の低下を招いています。下限値を下回ると燃料供給が必要となりコストアップに繋がります。どのような対策をお考えか伺います。</p>

- 備考 1. 必ず、大項目を【1、2、3・・・】、中項目を【(1)、(2)、(3)・・・】、小項目を【①、②、③・・・】として明記し、質問内容、要旨等の具体的かつ明瞭化に努める。  
2. 数値の答弁を求める場合は、必ずその旨を記載する。また、過去の経緯、他市の状況等の答弁を求める場合も、同様の扱いとする。  
3. MS明朝体、12ポイントで記載する。

5番	三宅 聡 議員	
質問タイトル (大項目)	質問項目 (中項目)	具体的質問内容 (小項目)
<p>2. コミュニティスクールについて</p> <p>【質問趣旨】 地域・家庭・学校が一体となって子どもを育てていく新しい仕組みであるコミュニティスクール。本市では平成30年度よりモデル校を設け子供たちのより良い教育環境づくりに取り組んでいます。その中から何点かお尋ねします。</p>	<p>(1) コミュニティスクールの運営組織について</p> <p>(2) 地域の協力者により一層の理解を得るには</p>	<p>① 市教委発行の告知書面に「コミュニティスクールとは地域・家庭・学校が一体となって子どもを育てる仕組み」とありますが本市のモデル校においては運営協議会及び地域学校協働本部、それぞれどのような人たちで構成されていますか。</p> <p>② また学校運営協議会と地域学校協働本部の相互の関係性について、どの様なものか伺います。</p> <p>③ 従来为学校運営は学校長を中心に学校側で行われてきましたが今回の新しい取り組みで保護者や地域住民も学校運営に参画できるようになりました。このことで教職員の中で何か不安はないのか伺います。もしあればその対応についても伺います。</p> <p>① 学校と地域を結ぶ地域コーディネーターの果たすべき役割と成果について伺います。</p> <p>② 地域・家庭・学校が一体となることでボランティアの学校支援の機運の醸成や当事者意識の高まりが期待されています。そういう意味で地域コーディネーターが学校と地域の協力者との間にどのようにして介在していくのが重要になってきますが見解を伺います。</p>

- 備考 1. 必ず、大項目を【1、2、3・・・】、中項目を【(1)、(2)、(3)・・・】、小項目を【①、②、③・・・】として明記し、質問内容、要旨等の具体的かつ明瞭化に努める。  
2. 数値の答弁を求める場合は、必ずその旨を記載する。また、過去の経緯、他市の状況等の答弁を求める場合も、同様の扱いとする。  
3. MS明朝体、12ポイントで記載する。